

- ▶ 延岡市では経済林として成り立たない手入れの行き届いていない人工林が散見され、森林の持つ水源のかん養機能や土砂災害防止機能など森林の持つ公益的機能の低下が大きな課題となっている。
- ▶ そのため、令和元年度から毎年、森林經營管理制度に基づく意向調査を行い、その中から市に經營管理を委ねたい意向の森林や申出による森林約18haについて森林經營管理権を設定した。
- ▶ 更に、当該森林を市町村森林經營管理事業により森林の境界確認や毎木調査を実施し、森林整備作業班により約16.6haの除間伐を実施した。

□ 事業内容

1 経営管理権の設定（審査会の開催）

- ・意向調査（現地調査を含む）の結果や申出により、市への管理を希望している山林について調査し、森林所有者と合意形成が整った後に審査会の意見を踏まえ、森林經營管理権を設定した。

2 市による除間伐の実施

- ・手入れが行き届いていない私有人工林16.68ha（15箇所）について森林經營管理権集積計画を作成し、市による除間伐を実施。

【事業費】 3,283千円（うち譲与税1,283千円、その他2,000千円）

【実績】 間伐面積：10.67ha 除伐面積：6.01ha



（間伐施業）

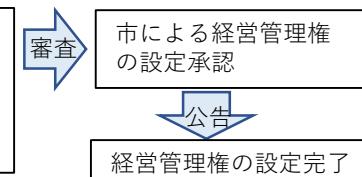


（除伐施業）

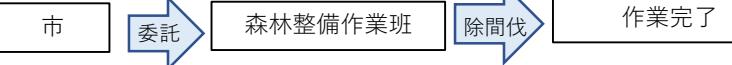
□ 事業スキーム

1 経営管理権の設定

- 審査会・審査委員
 - ・素材生産業者代表
 - ・延岡地区森林組合長
 - ・宮崎県東臼杵農林振興局次長
 - ・延岡市農林水産部長



2 市による除間伐の実施



□ 工夫・留意した点

- ・1の經營管理権の設定は、不採算な山林であることや所有者が手入れする意向が無いことなど、総合的に判断し經營管理権の設定を審査した。
- ・2の除間伐の実施は、境界の確認や森林の状況（毎木調査等）を実施した上で除間伐を実施した。

□ 基礎データ

①令和5年度譲与額：150,100千円	②私有林人工林面積（※1）：20,395ha
③林野率（※1）：84.7%	④人口（※2）：118,394人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より